



日本医療機能評価機構
三鷹中央病院は、平成29年1月
に日本医療機能評価機構3rdG:
Ver1.1の認定を受けました。

三鷹中央リハケアセンター『運営理念』

「在宅生活への復帰」と「自立支援」を
目指したりハビリを行います。
障害をお持ちの方の人間としての尊厳を守る
お世話をいたします。
明るく家庭的な雰囲気、地域や家庭との
結びつきを重視した運営を行います。

三鷹中央病院『医療理念』

地域医療の第一線を担う
病院であることを誇りにもち
いつでも どなたでも診療いたします。
常に親切・安心・質の高い医療の
提供を心がけ、
事故のない病院をめざします。

新年のご挨拶



医療法人社団 永寿会
社会福祉法人 正寛会
理事長 吉田 正一

2022年の年頭にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年1年間、三鷹中央病院をはじめ両法人に対しましてひとかたならぬご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年11月24日に、南アフリカからWHO（世界保健機関）に報告されたオミクロン株の影響で、昨年末には全世界の新型コロナウイルスの新規感染者が1日当たり100万人を超えて、多くの国で過去最多感染者数を更新したと報道されましたが、年明けには米国だけで感染者が140万人を超えてしまうなど、1月中旬になっても全世界で新型コロナウイルス感染が猛威を振るっています。

一昨年の11月から8床で開設した三鷹中央病院の新型コロナウイルス病棟には、昨年末までに計146名の入院がありました。感染者数の増加の伴い今年に入ってから12床に増床致しました。また、発熱外来を年末年始も設けましたが、12月30日に久しぶりに感染陽性者が2名確認され、それ以後は連日陽性者が出て増加する一方です。

オミクロン株は、上気道に感染することが多くて肺まで達することは稀であり、重症化することは少ないとされていますが、感染が今の低年齢層中心から今後高齢者層へも拡大すれば、基礎疾患を有する人たちを中心に、重症者が増えることは避けられません。厚生労働省が毎年発表している人口動態統計による

と、インフルエンザに関連する死亡者数は、毎年約1万人程度とされています。そのうちインフルエンザが直接的に死亡原因になっているのは1/3で、残りの2/3はインフルエンザにかかったことによって持病（基礎疾患）が悪化して死亡するとされています。新型コロナウイルス感染も同じ観点から、感染予防が重要です。あまり報道されませんが、マスクや3密回避と並んで、十分な水分摂取も感染予防になります。体の水分が不足してくると免疫力の低下に繋がりが、喉や鼻の粘膜が乾燥して感染に対する防御反応が弱まってしまいます。マスクは、飛沫感染の予防ばかりではなく、喉や鼻の加湿効果の点でも有益です。水分を摂取して喉に付着したウイルスを胃へ流してしまえば、貝殻をも溶かす胃酸が退治してくれます。

感染の拡大が先行した海外の事例を分析すると、オミクロン株の感染は、感染が拡大し始めてから1カ月前後でピークを迎えています。日本では、1月初旬から感染拡大が始まっており、2月上旬にもピークを迎えて終息へ向かうかもしれません。3回目のブースター接種が遅れている日本でも同じ経過をとるかは今のところ不透明です。

そして、動物由来のウイルスが変異して人間社会で流行し始めるリスクが常にあるため、近い将来にも今回の新型コロナウイルス感染を上回るパンデミックに直面するリスクが高い、と警告を発する学者もいます。今後はさらに、ワクチンや治療薬の生産能力を飛躍的に高め、検査体制や医療機関の受け入れ態勢を拡充させる必要があります。

当法人と致しましても、感染症と災害に強い病院・介護施設づくりを目指してまいりたいと思いますので、本年も地域の皆様のご理解とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

定期的に歯科を受診しましょう!

ふれあいデンタルクリニック

院長 根本 祐子



口腔内は、温度・湿度・栄養など微生物が繁殖しやすい条件が揃っていることから、便よりも遙かに細菌数が多いことをご存じでしょうか。

なかでも有病者は服用薬剤が多種類にわたることが多く、その副作用や加齢に伴う口腔機能や唾液分泌量の低下、身体的・時間的な問題によるケアの困難さから、口腔乾燥、汚れの停滞、歯肉や粘膜の炎症などを引き起こし、また、呼吸や嚥下機能の減退などにより、常に歯科疾患や感染症に罹患しやすい状態にあります。



このような口腔内環境のなかで、歯科疾患や呼吸器感染症を予防し、機能減退への対応を行うのが歯科医師や歯科衛生士が主として行う専門的口腔ケアとされています。

その目的としては、

① 感染予防

口腔疾患（むし歯や歯周病）の予防、呼吸器感染症（誤嚥性肺炎）の予防

② 口腔機能、口腔内環境の維持・回復

舌運動や摂食嚥下機能反射の誘発・改善、口腔感覚の向上に伴う味覚の増進、構音機能の改善（言語の明瞭化）、唾液分泌の促進（口腔乾燥予防）、細菌数のコントロール

③ 健康の維持

口腔内の爽快感、口臭の改善、消化吸収の改善

④ 意識、覚醒を促す

が挙げられますが、生活の質



を維持するだけでなく、リハビリテーションの観点からも口腔機能の増進、賦活化が種々の疾病予防や介護予防などに必要不可欠となります。

当クリニックでは、患者様本人や介護者の状態・能力に合わせてケア用品を使い分け、最善の治療法をご提案し説明の上、治療や清掃指導を行っております。また、歯科受診を検討されている方には無料健診（口腔内診査の上説明のみ）もお受けれています。

ご相談のみでも構いませんので、お気軽にご連絡ください。



お問い合わせ先 Tel: 0422-29-8242

◎三鷹中央病院

住所：〒181-0012 東京都三鷹市上連雀5-23-10
Tel：0422-44-6161 (代) Fax：0422-48-9009

☆患者様の訴えを素直に受けとめて、
診療内容をわかりやすく説明し、最善の医療を提供します。

診療科：内科・循環器内科・内分泌科・呼吸器内科・呼吸器外科・腫瘍内科・
外科・消化器内科・消化器外科・肛門外科・脳神経外科・整形外科・
皮膚科・泌尿器科・眼科・血液内科・神経内科・乳腺外科・
リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

人間ドック・特定検診・禁煙指導

診療時間：月～土曜日 /am9:00～12:00 pm2:00～5:30
日曜・祝日 /am9:00～12:00 (救急外来は24時間受付)

病床数：一般病床122床(看護職配置基準7対1:110床、地域包括ケア:12床)

関連施設：ふれあい診療所 Tel：0422-79-1313
三鷹ふれあい訪問看護ステーション Tel：0422-48-6031
ふれあいデンタルクリニック Tel：0422-29-8242



◎三鷹中央リハケアセンター

住所：〒181-0013 東京都三鷹市下連雀9-2-7
Tel：0422-70-0700 (代) Fax：0422-70-0701

☆心のもった介護、看護、リハビリテーションを提供し
「在宅生活への復帰」と「自立支援」を目指します。

ベッド数：100床 (一般療養100床)

4床室/19室 2床室/1室 個室/22室

施設設備：機能訓練室 (207.00㎡) 機械浴室 (男女別) 自立浴室

関連施設：通所リハビリテーション (定員60人) Tel：0422-70-0700
訪問看護ステーション Tel：0422-70-1055
居宅介護支援事業所 Tel：0422-70-1066



◎ケアコート武蔵野

住所：〒180-0023 東京都武蔵野市境南町5-10-7
Tel：0422-39-0390 (代) Fax：0422-39-0392

☆利用者の皆様にとっても、そして職員にとっても、
楽しく生きがいの持てる施設づくりを目指しています。

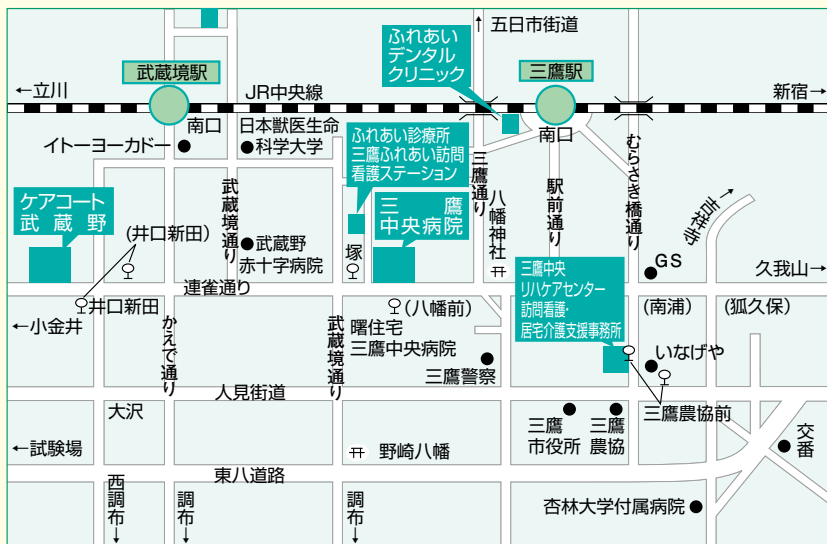
入所数：80床 (9ユニット)

事業内容：特別養護老人ホーム 72床 (8ユニット)
短期入所生活介護 8床 (1ユニット)

特徴：○全室個室のユニットケアを実施します。
○「安心」「安全」「快適」な空間と人を大切にしたい
サービスの提供に努めます。



ACCESS



三鷹中央病院

JR中央線 三鷹駅(南口)

- 小田急バス ②「新小金井駅」行
②「武蔵境営業所」行
②「調布駅北口」行

『曙住宅・三鷹中央病院前』下車徒歩1分

- タクシー (1区間)

三鷹中央リハケアセンター

JR中央線 三鷹駅(南口)

- 小田急バス ⑧「野ヶ谷」行
『MCC三鷹ビル前』下車徒歩1分

JR中央線 吉祥寺駅(南口)

- 小田急バス ⑧「調布駅北口」行
『MCC三鷹ビル前』下車徒歩1分

京王線 仙川駅(北口)

- 小田急バス ①「三鷹駅」行
『三鷹農協前』下車徒歩1分

ケアコート武蔵野

JR中央線 武蔵境駅(南口)下車(徒歩15分)

- 小田急バス ③「狛江駅・狛江営業所」行
④「吉祥寺駅」行
『井口新田』下車徒歩1分